

2019年3月28日

武田テバファーマ株式会社

用法・用量の追加に関するお知らせ ポリコナゾール錠 50mg・200mg「テバ」 ポリコナゾール錠 50mg・200mg「武田テバ」

武田テバファーマ株式会社(本社:愛知県名古屋市、CEO 兼社長 松森浩士)は、深在性真菌症治療剤ポリコナゾール錠 50mg・200mg「テバ」およびポリコナゾール錠 50mg・200mg「武田テバ」につきまして、3月27日(水)付で下記の用法・用量の追加承認を取得したことをお知らせいたします。

今回の追加により、用法・用量が先発医薬品と同一になります。なお、ポリコナゾール錠 50mg・200mg「武田テバ」はポリコナゾール錠 50mg・200mg「テバ」の名称変更予定品です。

記

用法・用量	<ul style="list-style-type: none">・成人(体重40kg以上) 通常、ポリコナゾールとして初日は1回300mgを1日2回、2日目以降は1回150mg又は1回200mgを1日2回食間に経口投与する。なお、患者の状態に応じて、又は効果不十分の場合には、増量できるが、初日投与量の上限は1回400mg 1日2回、2日目以降投与量の上限は1回300mg 1日2回までとする。・成人(体重40kg未満) 通常、ポリコナゾールとして初日は1回150mgを1日2回、2日目以降は1回100mgを1日2回食間に経口投与する。なお、患者の状態に応じて、又は効果不十分の場合には2日目以降の投与量を1回150mg 1日2回まで増量できる。・小児(2歳以上12歳未満及び12歳以上で体重50kg未満) <u>ポリコナゾール注射剤による投与を行った後、通常、ポリコナゾールとして1回9mg/kgを1日2回食間に経口投与する。なお、患者の状態に応じて、又は効果不十分の場合には1mg/kgずつ増量し、忍容性が不十分の場合には1mg/kgずつ減量する(最大投与量として350mgを用いた場合は50mgずつ減量する)。</u> <u>ただし、1回350mg 1日2回を上限とする。</u>・小児(12歳以上で体重50kg以上) <u>ポリコナゾール注射剤による投与を行った後、通常、ポリコナゾールとして1回200mgを1日2回食間に経口投与する。なお、患者の状態に応じて、又は効果不十分の場合には1回300mg 1日2回まで増量できる。</u>
-------	--

(下線は追加された箇所)

以上